



レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

第113号

平成27年9月1日
発行
一般財団法人 稚内市体育協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

プロ野球イースタンリーグ公式戦 ファイターズ勝利!!

浅間選手の活躍と先発高梨投手が好投

一般財団法人稚内市体育協会は稚内軟式野球連盟70周年の記念事業を兼ねて、6年ぶりの開催となったプロ野球イースタンリーグ公式戦、北海道日本ハムファイターズ対横浜DeNAベイスターズ戦が行われ、プロの魅力あふれるプレーに観客は大満足していました。

大沼球場に3,549人がプロ野球観戦

天候にも恵まれ、稚内にしては風もなく絶好の野球日和となったこの日、3,549人が来場し、早朝から並んだファイターズファンは、開場時には長蛇の列をつくりました。

11時の試合開始前に、稚内野球スポーツ少年団 早川遥斗君(南小6年)、稚内潮見が丘ファイターズ野球スポーツ少年団 平井洸太君(東小6年)が両軍監督に花束贈呈の後、大江靖之稚内軟式野球連盟会長が始球式を行いプレーボールとなりました。

試合は、5対1のスコアでファイターズが勝利し、浅間選手や岡選手など一軍で活躍する注目選手のプレーに、会場の大半を占めるファイターズファンは大声援を送っていました。



ファイターズイベント

ファンとのふれあいの場を多くする目的で、試合開始前、約100人の大人から子どもまでが「ベースランニング」、選手と一緒に守備に着く「キッズスターター」、5回終了時「来場者全員でラジオ体操」、ラッキー7にもちびっ子が球場に入り「カビー(二軍のマスコット)とダンス」など盛りだくさんのイベントでファンを楽しませてくれました。

少年野球教室に約100人の小中学生が参加

稚内軟式野球連盟70周年記念事業として、少年野球教室が開かれました。

14日午後3時からファイターズ選手8人により野球教室が行われ、市内の二つの野球少年団と市内3校の中学校野球部から参加した約100人の団(部)員が、プロの選手から野球の基本「キャッチボール」、「各ポジション」毎に守備の指導など子どもたちはプロの選手を目の前に緊張気味でしたが、球場内は子どもたちの元気な声が響いていました。

教室終了後、各チームは選手と一緒に記念撮影をしていました。



7月28日(火) 晴れ

稚内空港での出発式でみんなが元気に帰ってくることを誓い、稚内→羽田→那覇と飛行機を乗り継ぎ今日は那覇に一泊。日本の北から南への移動と沖縄の暑さに一日目にして少し疲れが見える子どもたち。明日からは那覇より2~3℃暑いと言われている石垣市へ。みんな大丈夫かな?

平成27年度 友好都市スポーツ交流



稚内市の友好都市である沖縄県石垣市とのスポーツ交流は、今年市内のサッカースポーツ少年団から12名と引率者や高校生リーダーを合わせて17名を真夏の石垣市へ派遣しました。

7月29日(水) 晴れ

石垣空港に到着すると石垣市役所の皆様から「おーりとーり(石垣島の方言でいらっしゃいませ)の歓迎を受け、石垣市に到着したことを実感しました。竹富島で水牛車に乗って、海水浴を楽しんで市長表敬へ、その後少し緊張した対面式でしたが、民泊先の子もたちとすぐに仲良くなり、緊張も吹っ飛んだようでした。



7月30日(木) 晴れ

石垣市屈指の観光スポット川平湾でグラスボートに乗り、綺麗なサンゴや色鮮やかな魚を見た後は、海水浴やキャンプをして友情を深めました。

7月31日(金) 晴れ

起床後すぐに海水浴を楽しみ、アダンの葉っぱで指ハブを作り、全員が平和の鐘を鳴らして4日目を終了しました。明日は、いよいよサッカーの交流試合です。

8月1日(土) 晴れ

全員が待ちに待ったサッカーの試合「稚内市交流団」「石垣市交流団」「八重山選抜U-12」「ガールズ・エイト」の4チームが参加し交流試合が行われました。エキシビジョンマッチとして、指導者や高校生リーダーも参加して8人制サッカーのコートに15対15の30人が入り試合を行って、とても盛り上がりました。民泊家庭での最後の夜を楽しみました。



8月2日(日) 晴れ

仲良くなった石垣の家族に空港ロビーで寂しさを堪えながらお別れをした後に、送迎デッキまで見送りに来てくれた家族の顔を見た瞬間に、堪えていた涙が抑えきれなくなる子がいました。石垣で笑顔と涙のお別れをして那覇へ、市内観光をして那覇に一泊。

8月3日(月) 晴れ

出発式での誓いの通りみんな元気で真っ黒な姿で稚内に帰ってきました。

合宿の里わっかない

スポーツの振興と地域の活性化を図る目的で発足した、稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会も発足6年目を迎え、今年道内外から合宿に訪れた8月までの実績は7種目30団体704人(延べ宿泊数3,582人)となっており、稚内市が進めている合宿事業が定着してまいりました。合宿期間中レバンガ北海道、大学及び高校の監督による少年団及び中高生を対象にしたバスケットボールやバレーボールの指導を通して、基礎練習の方法などを学びました。

8月1日の「みなと南極まつり」に合宿を行っていたバレーボールチームの札幌東商業高校(女子)、恵庭南高校(女子)の両チームは「南極おどり」に参加し、市民との交流と最北の夏を楽しんでいました。また、多くの団体が、練習のオフを利用して市内観光や飲食店で昼食をとったり、お土産をかう姿も多く見られました。

- ◆【高校9チーム】
- ◆東海大四高校女子バレーボール部 7月25日～30日(5泊6日) 19人(延べ宿泊数95人)
- ◆室蘭東翔高校女子バレーボール部 7月28日～8月1日(4泊5日) 16人(延べ宿泊数64人)
- ◆札幌東商業高校女子バレーボール部 8月1日～5日(4泊5日) 28人(延べ宿泊数112人)
- ◆札幌藻岩高校男子バスケットボール部 7月31日～8月4日(4泊5日) 26人(延べ宿泊数104人)
- ◆札幌南高校男子バスケットボール部 7月31日～8月4日(4泊5日) 21人(延べ宿泊数84人)

- ◆恵庭南高校女子バレーボール部 8月1日～5日(4泊5日) 22人(延べ宿泊数88人)
- ◆池田高校野球部 8月4日～7日(3泊4日) 15人(延べ宿泊数45人)
- ◆江陵高校野球部 8月4日～7日(3泊4日) 37人(延べ宿泊数111人)
- ◆伊達緑丘高校男子サッカー部 8月5日～7日(2泊3日) 35人(延べ宿泊数70人)

- ◆大阪産業大学男子バスケットボール部 8月16日～21日(5泊6日) 34人(延べ宿泊数170人)
- ◆東京成徳大学男子バスケットボール部 8月16日～21日(5泊6日) 29人(延べ宿泊数145人)
- ◆札幌大学男子バスケットボール部 8月12日～19日(7泊8日) 27人(延べ宿泊数189人)
- ◆北海道文敬大学女子バスケットボール部 8月20日～23日(3泊4日) 8人(延べ宿泊数24人)
- ◆北海道文教大学女子バスケットボール部 8月20日～23日(3泊4日) 18人(延べ宿泊数54人)
- ◆北海道学園大学女子バスケットボール部 8月20日～23日(3泊4日) 14人(延べ宿泊数42人)
- ◆東京農業大学スキー部(クロスカントリ) 8月1日～7日(6泊7日) 13人(延べ宿泊数78人)

- ◆【大学15チーム】
- ◆神奈川大学女子バスケットボール部 8月4日～9日(5泊6日) 24人(延べ宿泊数120人)
- ◆神奈川大学男子バスケットボール部 8月7日～19日(12泊13日) 28人(延べ宿泊数336人)
- ◆関西学院大学男子バスケットボール部 8月6日～14日(8泊9日) 53人(延べ宿泊数424人)
- ◆大阪学院大学男子バスケットボール部 8月6日～14日(8泊9日) 20人(延べ宿泊数160人)
- ◆大東文化大学男子バスケットボール部 8月10日～19日(9泊10日) 28人(延べ宿泊数252人)
- ◆白鷗大学男子バスケットボール部 8月10日～17日(7泊8日) 27人(延べ宿泊数189人)
- ◆北翔大学男子バスケットボール部 8月8日～12日(4泊5日) 20人(延べ宿泊数80人)
- ◆仙台大学男子バスケットボール部 8月10日～19日(9泊10日) 26人(延べ宿泊数234人)

- ◆【社会人1チーム】
- ◆レバンガ北海道 7月22日～28日(6泊7日) 15人(延べ宿泊数90人)
- ◆【その他3チーム】
- ◆ウエストベルグ(アルペンスキー) 7月25日～27日(2泊3日) 16人(延べ宿泊数32人)
- ◆ERUTLUC(バスケットボールJr) 8月25日～28日(3泊4日) 16人(延べ宿泊数48人)
- ◆北海道スキー連盟(スノーボード) 8月7日～9日(2泊3日) 46人(延べ宿泊数92人)



神奈川大学女子バスケットボール部



北海道スキー連盟



レバンガ北海道バスケットボールクリニック

山崎純佳さん全国高校総体水泳競技大会北海道代表で出場

7月11、12日の両日、函館市で開催された高体連全道大会で、女子背泳ぎ100、200mの2種目に出場した稚内スイミングクラブ所属の山崎純佳(稚高1年)さんは、背泳ぎ2種目で共に自己ベストの記録を更新して、全国大会出場の切符を手に入れました。

全国大会は、8月17日から京都アクアリーナで開幕し、100m背泳ぎと200m背泳ぎに出場しました。この経験を生かし、今後練習を積み重ね2020年の東京オリンピック出場を目標にがんばってほしいと思います。



全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会北海道予選会「快挙」大日向海斗くんが2年連続全国大会へ出場

野幌総合運動公園で開催された第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会において、平泳ぎ50・100mの2種目に出場した大日向海斗(東小6年・稚内スイミングクラブ所属)が、全国出場標準タイムをクリアし、2年連続の全国大会の出場を決めました。2種目での全国大会出場は、稚内では初の快挙です。

この大会は、未来のオリンピック選手は必ず出場する、登竜門的な大会としても知られております。今後も練習を積み重ね将来のオリンピック選手になることを期待しております。



家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「工藤大輔さん」から紹介のあった「宗修さん一家」です。

修(おさむ)
稚内ジュニアイレブン、南中学校サッカー部で汗を流し、今は子どもたちと一緒にボールを追いかけて、ファミリーフットサル大会に出場したり、冬はスノーボードを楽しんでいます。

妻・希(のぞみ)
小・中学校とバレーボールで汗を流し、今は子どもたちの影響でサッカーにはまり、一緒にファミリーフットサル大会に出場したり、冬はスノーボードを楽しんでいます。

長男・幹太(かんた)
南中2年生。父親と同じく稚内ジュニアイレブン、南中学校サッカー部に所属し、今は新人戦に向けて猛練習中です。冬は家族と一緒にスノーボードを楽しんでいます。

次男・慎太(しんた)
南小6年生。稚内ジュニアイレブンでサッカーに夢中。勝利目指して日々練習に励んでいます。冬はシームアユースに所属し、スノーボードを頑張っています。

修さんからのコメント
子どもたちの一生懸命な姿をみて、元気をもらい一緒に感動したり、悔しい気持ちになったりして絆を深めています。

33 宗修さん一家